

入院診療計画書② 右上肢骨折

ID	新規作成日	2022年11月14日
氏名		

日付	1日前	手術前	手術後	1日後	～ 退院日 2日後～退院日
目標	手術について理解できる	手術経過に問題がない	創部に問題がない 疼痛のコントロールができています	日常生活の注意点について理解できる ADLの範囲の拡大ができる	治療について理解できる
注射		手術前に点滴をします。 8時半予定の方は手術室で行います。	翌日まで点滴を行います。	食事が十分に取れば点滴終了となります。	
投薬	●持参薬を確認します。 ●お薬手帳、お薬をお持ちください。 ●薬剤師が薬の指導にうかがいます。	お薬は麻酔科医に指定されたもののみ内服します。	●内服はできません。 ●痛みが強いつきは、痛み止めを使います。	痛み止めの内服が始まります。	中止薬がある場合、確認を行います。
検査			採血をします。		
放射線			X線撮影をします。		
処置	手術部位の左右を示す印をつけます。		血栓予防の機械、心電図モニター、 酸素マスクをつけます。	血栓予防の機械、心電図モニター、 酸素マスクをつけます。	創の消毒をします。 抜糸は外来で行います。
食事		飲んだり食べたりできません。	覚醒の程度、お腹の動き、嚥下機能を 確認して問題なければ飲水が始まら れます。開始時間は看護師に確認して ください。	食事を再開します。	
清潔	シャワー可です。 自宅で入浴されてきた方は、看護師に伝えて ください。	歯磨きは手術前に 念入りに行ってください。		身体拭きを行います。	
排泄	排便の有無を確認します。	手術前にトイレを済ませてください。	●安静期間中、排泄はベッド上です。 ●尿の管が入ってくる事があります。	●1日の便、尿の回数を確認します。 ●尿の管が入っていた場合は抜きま す。	1日の便、尿の回数を確認します。
活動	制限はありません。 必要時看護師が付き添います。	制限はありません。	術後帰室6時間後から看護師同伴のも とトイレ時のみ車椅子もしくは歩行で 移動可能です。	●痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。 ●動作が安定するまで看護師が付き添います。	
リハビリ				必要時リハビリを開始します。	
看護ケア	●午前・午後にお熱をはかります。 ●体重と身長を測定します。	手術に行く前にお熱をはかります。	帰室時、30分、1、2時間後、 以降4時間毎にお熱をはかります。 夜間も起こすことがあります。	起床時、午前、午後、 就寝前にお熱をはかります。	朝にお熱をはかります。
	●安全のため、ベッド柵を使用させていただきます。 ●手の痛み、動き、痺れがないか観察していきます。				
指導	●入院・手術についてのオリエンテーション があります。 ●入院中のスケジュールを確認します。 ●ネームバンドの説明と装着をします。 ●手術に必要な書類と物品を確認します。 ●手術後はスリッパではなく履きやすい靴・ 靴べらを使います、必ず持参してください。 ●貴重品は金庫をご利用ください。 ●病院内は禁煙です。 ※65歳以上の方は 必要時介護保険申請を検討してください。	●点滴前に手術着に着替えます。 ●8時半のかたは8時頃着替えを済ま せます。 ●眼鏡、コンタクトレンズ、義歯、ア クセサリーなどがある場合は外してく ださい。 ●ご家族は手術の30分前に病棟にお 越しください。 ●手術中は病棟内でお待ちください。	原則翌朝までベッド上安静です。飲食 も禁止です。		●術後2日目から5日目までに退院と なります。退院日をご相談ください。 ●ネームバンドをはずします。 ●看護師から退院・次回外来につい ての説明があります。 ●キズが濡れないようにカバーすれば シャワー浴ができます。 ●傷口からの出血が止まらない場合や 高熱が出た場合は電話連絡のうえで外 来を受診してください。 ●退院は9時半頃です。